



上取第1644号
平成19年5月7日

国土交通省 道路局長 様

上小阿仁村長 小林 宏 農



中期的な計画策定に関する意見について

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました標記について
別紙のとおり提出します。

道路政策、整備及び管理に係る意見について

上小阿仁村

道路は、豊かな生活と活力ある社会・経済活動を支える最も基本的な社会資本であり、国土の均衡ある発展と地域連携、自立による多様性に富んだ多軸型国土の形成に欠くことのできない重要な基盤施設であります。

上小阿仁村は、県都秋田市と青森県を結ぶ短絡路線の中間地点として、さらには男鹿国定公園及び十和田八幡平国定公園など観光ルートの経由地としての立地条件を有し、かつ豊かな森林資源と農産物に恵まれ、地域発展に大きな期待が寄せられております。

急峻な地形の中、特別豪雪地帯となっている当村にとって重要な交通基盤である道路整備の遅れは、地域経済や観光産業の発展に大きな影響を及ぼすことは必至となっております。

こうした状況下で、次の事項について配慮していただきますようお願いいたします。

記

1. バイパスの整備について

集落密集地内を道路網が整備されている場合、夜間の騒音問題、住宅の揺れや交通事故の発生など現道での対応は、難しい状況となっております。

バイパスの整備は、流通面や地域産業、地場産業の発展を促進させるための最初のインフラ整備となります。

なお、道路新設に伴う旧道及び旧橋りょうについては、利用率も極端に低下するとともに維持管理について、改良整備や架け替え工事等の問題が将来的に発生してまいります。

利用率の低くなる旧橋りょう等については、地域住民の意見を考慮しながら、新設道路等の費用対効果を高めることが、結果的に地域住民の安全な通行を確保するとともに財政支出の節約につながると思っております。

2. 孤立集落の解消について

雪崩、土砂崩れの発生により、迂回道路のない集落について、度々、孤立状態となっております。

雪崩、土砂崩れの対応と迂回路の確保により、孤立集落の発生を防ぎ、地域住民が安心して生活をし、通行できる道路の整備を図ることが必要であります。

3. 歩道の段差解消について

歩道について、段差解消をすることで、バリアフリー対策や歩道除雪の作業効率の向上を図ることが、近年、強く求められております。

4. 無電柱化の推進について

集落内道路の整備については、拡幅工事は移転補償等において費用対効果のクリアーが難しいものとなっております。

電柱、電線が景観を阻害し、道路幅の縮減を余儀なくしておることから、無電柱化による道路幅の確保、景観形成の促進を図ることが急務となっております。

5. 緊急輸送道路の重点的な整備について

人口減少、少子高齢化に対応するための方策として、生命の安全を守ることを政策の第一の課題としなければなりません。

そのためには、応急措置対応病院まで30分以内、設備の整った大きい病院まで1時間以内圏域の道路網の整備を早急に実現する必要があります。

道路網の整備されていない地域の人達は、少子高齢化に加えて、助かる生命を亡くしてしまうこととなるからです。